

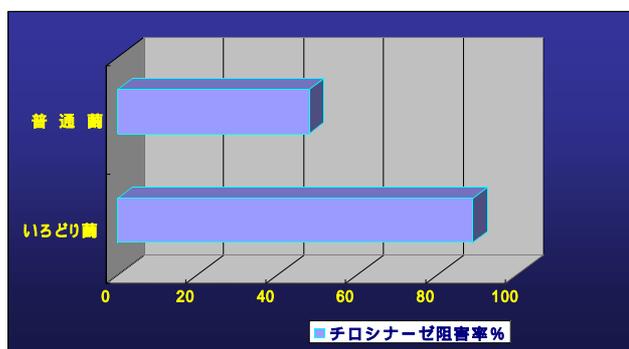
埼玉ブランド「いろどり」繭のシルクタンパク質を配合した化粧品の開発

「いろどり」は、埼玉県で育成されたオリジナルブランド蚕品種で、普通の白い繭とは異なり、淡い黄緑色をした繭（笹繭）を作ります。

「いろどり」繭から抽出した、シルクタンパク質「セリシン」は、フラボノール色素を含んでおり、抗菌性、抗酸化性、紫外線吸収性、メラニン色素合成阻害作用などの機能性が高いことが明らかになり、(財)蚕糸科学研究所、(株)キュービックとの産官学共同研究により、「いろどり」セリシン配合の化粧品を開発し、平成18年から販売が開始されました。



いろどり繭はフラボノール色素を含んだ笹繭です。



いろどり繭から抽出したセリシンは、メラニン色素の合成を抑える働きがあります。



いろどり繭から抽出したセリシン



開発した化粧品

左：アクアシルキ-エッセンス（美容液）

右：アクアシルキ-ゲル（美容クリーム）

（茶業特産研究所 中山間営農担当 TEL 0494-22-0273）